

西暦2017年 「酉（とり）年」



「酉」年のとりは なぜ「にあとり」??

干支の十二支はかつて中国で農業を行うときに、暦として使われていた農業用語です。農作物の成長過程を12段階で表す意味を持ち、カレンダーとしての役割を果たしていました。

その十二支が日本に言い伝えられたとき、教育が行き届いていない時代の人でも分かりやすいよう十二支に動物が当てはめられて、十二支が広まったと言われていました。

一番身近なとりと言えば、「にわとり」だったみたいです。

「酉」の本来の読み方は「ゆう」と読み、口の細い酒つぼを描いたものです。

収穫した作物から酒を抽出するという意味や、熟した果実を収穫できる状態である事から「実る」とも表します。

そのため、酉年は実りの多い商売繁盛の年とも言われています。

